















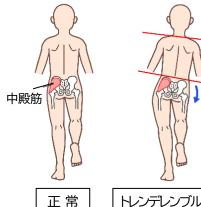


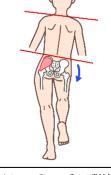




骨盤を安定させる中殿筋

中殿筋は、骨盤の外側(腸骨)から大腿骨の上部(大転子)までつながっており、股関節の動きに関わっています。中殿筋 の役割はいくつかありますが、主に足を外側に開いたり閉じたりする役割と、歩行中や片足立ちの時に骨盤を安定させる 役割があります。中殿筋がうまく働かないと、歩行中や片足立ちの時に骨盤が傾き(トレンデレンブルグ徴候)、それに伴っ て上半身も左右への傾きが大きくなるため、転倒につながるおそれがあります。





トレンデレンブルグ徴候

足を開いて閉じる運動

仰向けで横になり、片方の足は動かさずにもう片方の足を伸ばしたまま かかとを擦りながら横にゆっくり開きます。しっかり開いたらゆっくり元 の位置まで閉じます。ひざが曲がったり、痛みが出たりしないようにして ください。反対の足も同じように

行ってください。

1セット 左右10回 1日2セット

見学・お試し大歓迎!!空き状況やご不明な点はお問い合わせください。



愛媛生協病院

指定通所リハビリテーション

デイケアどんぐり